

# 第3期宮前区区民会議 第9回活力づくり部会

～ 地域特性をコミュニティづくりに活かそう ～

日時：平成23年9月7日(水)18:00～20:00

場所：宮前区役所第3会議室

## 次 第

- 1 坂道マップづくりに向けたワーキンググループの計画について
- 2 坂道マップを活用したイベント等の検討
- 3 その他

### 【配布資料】

- 資料1 今後のスケジュール
- 資料2 坂道ウォーキング：ワーキンググループ計画(案)
- 資料3 イベントや日常的な取り組み開催に向けての検討（たたき台）
- 資料4 地域課題の解決を図る事業提案制度

# 今後のスケジュール

## ■平成23年度のスケジュール

年度	平成 23 年度											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
全体会					第5回区民会議			第6回区民会議		第7回区民会議	区長への提案	区民会議フォーラム
			予算を想定した提案				・区長への提案素案確認 ・フォーラムイメージ			・区長への提案確認 ・フォーラム確認		
				●				●			●	●
専門部会	企画											
	活力づくり											
	●	●	●			●	●		●	●		
	・ガイドブック活用(ゲーム・イベント、PR) ・ガイドブック制作状況報告・確認 ⇒提案素案のまとめ								・提案のまとめ ・フォーラム確認			
ワーキンググループ	ワーキンググループ											
						●	●		●			
						9/23宮前平・宮崎コースの検証			・残り5コースの検証 ・ガイドブック全体イメージの作成 ・WGとしての提案まとめ			

※開催数は必要に応じて調整

## 坂道ウォーキング：ワーキンググループ（WG）計画（案）

## 1 目的

仮称「ブック」作成ための原型を決める資料をまとめ、活力部会の下承を得て、今年度末の答申資料とするとともに、実際のブック作成に当たり、編集Gへの指示書としても役立つものとする。

## 2 スケジュール

## (1) コース検証

- ・6つのコースのうち、宮前平・宮崎エリアを検証（9/23 予定）
- ・その1つは、WG全員で歩き。完成品のイメージを作成する。  
コースの確定。説明ポイント。付属情報など
- ・残りの5つは、全員で車にて回り、イメージを検証する。  
コース名称の候補決定。
- ・時間があれば、分担して（2名程度で）歩き、データを収集する。

## (2) ブックのイメージ

いままでの議論を踏まえ、目次と概略イメージを作成する。

## (3) 活力部会への提示

第1ステップ：10月の部会へ提示し検討する。（1コースのイメージ）

第2ステップ：12月の部会へ提示し検討する。（全体イメージ）

第3ステップ：1月頃に部会へ提示し検討する。（最終答申案）

## (4) 活力部会の作業

- ・ブックの全体イメージは概略合意できている。
- ・ブックの正式名称と利用方法（配布方法や価格）の検討
- ・ブックが24年度秋に完成と想定した活用方法（イベントなど）

## (5) 全体の答申案の検討

## 3 WG設置の理由

東日本大震災により、3月の報告会が流れ、実作業としては相当の遅れが生じている。

少人数のWGで作業し、それをベースに部会での下承作業を経て、部会答申としたい。

## イベントや日常的な取り組み開催に向けての検討(たたき台)

開催内容	開催内容(例)	ターゲット(例)	開催時期	開催頻度(例)	実行方法・他との連携(例)	必要なもの【人材・費用・許可】(例)	開催による効果(例)	PR方法(例)
坂道ウォーキング大会	・季節に応じてコース設定を変え、歩く ・地域資源(野菜、歴史、景色のよい場所等)のテーマ設定し、歩く	大会のテーマや規模等により異なる	大会のテーマや規模等により異なる	年に1度等	・地参知笑部会との連携 ・他のイベントとの連携 ・カルタ等のこれまでの区民会議の取組との連携 ・各種団体との連携 ・大会のテーマや規模等により、実行組織化も必要	・大会のテーマや規模等により異なる(大規模なものほど担い手・費用・許可等のハードルは高くなる)	・地域への興味を引く、参加し、楽しんでもらう ・大会のテーマや規模等により効果は異なるが、単発で人数が集まれば盛り上がりや一体感につながる	・著名人や川崎フロンターレ選出等との協力 ・イベントとの連携 ・マップの中でPR ・みやまえぼ一たろうでの口コミ ・マスコミ
坂道スタンプラリー	・いくつかの坂道をまわるとひとつの文字になる ・写真クイズで同じ坂道風景の写真を撮る、坂道写真をスタンプ代わり ・コースごとにシールを収集したら、特典ゲット ・スマートフォンなどの活用 ウォーキング大会との抱き合わせも	・親子(夏休みの思い出、安・近・短の気軽なレジャーなど) ・自分のペースで回りたい人(体力に自身のない高齢者、時間のないサラリーマンやOLなど)	H24秋以降(区民祭の機会を捉えるなど)	・キャンペーン期間を設定する ・いつでも取り組めるものにする	・地参知笑部会との連携 ・他のイベントとの連携 ・カルタ等のこれまでの区民会議の取組との連携 ・各種団体との連携 ・大会のテーマや規模等により、実行組織化も必要	・スタンプシール ・景品 ・チラシ・ポスター代	・地域や坂道への興味を引く、参加し、楽しんでもらう ・継続的な取組につながる	・イベントとの連携 ・マップの中でPR ・みやまえぼ一たろうでの口コミ ・マスコミ
坂道健康教室	坂道の歩き方(服装、持ち物などの準備、準備体操や整理体操、消費カロリー等の計算方法)等健康に関する情報	生活習慣病の予防、運動不足やストレス解消などの健康に関心のある人	H24中	・四季ごとに行う ・地域ごとに行う	・保健所等との連携 ・他のイベントとの連携 ・公園体操等のこれまでの区民会議の取組を活かす	・講師謝礼 ・チラシ・ポスター代 ※保健所と連携すれば新規の要求は不要	・地域や坂道への興味を引く、参加し、楽しんでもらう ・正しい坂道の歩き方の普及、健康づくり ・その後の継続的な取組につながる	・イベントとの連携 ・マップの中でPR ・みやまえぼ一たろう

PR方法等	PR方法(例)	ターゲット	PR時期	PRによる効果	PR協力依頼
坂道マップ発行前	・著名人や川崎フロンターレ選手等の協力 ・坂道写真の募集 ・みやまえぼ一たろう等での口コミ ・マスコミ(ミルト、タウンニュース掲載済)		H23~	区民一般に坂道と坂道マップの魅力をあらかじめ伝える	著名人や川崎フロンターレみやまえぼ一たろう
坂道マップ発行時	・各種イベントや施設などひとつの目につくところに置く ・動画配信する ・CMをつくる ・みやまえぼ一たろう等での口コミ ・マスコミ	高齢者、親子、サラリーマン、OL、学生など様々な層にどのように伝えるか	H24夏	さまざまな層の区民に効果的に坂道と坂道マップの魅力が伝わる	各種イベント主催者 施設管理者 地参知笑部会のガイドブックで紹介



**宮前区**  
人が好き 緑が好き まちが好き MIYAMAE



サイト内検索

[ホーム](#)
[宮前区の横顔](#)
[宮前区の公共施設](#)
[区役所案内](#)
[よくある質問\(FAQ\)](#)
[お問い合わせ\(39コール\)](#)
[サイトマップ](#)

[宮前区トップページ](#) > [宮前区のみちづくり](#) > 地域課題の解決を図る事業提案制度

## 地域課題の解決を図る事業提案制度

[提案制度トップ](#)
[事業提案募集](#)
[今年度の取組](#)
[これまでの取組](#)

### 制度の概要・特徴

この制度は、本市の[協働型事業のルール](#)に基づく、地域の抱える課題を区民の方が自ら発見して解決していくことのできるしくみです。地域で抱える課題とその解決方法について、市民活動団体などから広く提案を募集し、選定した提案を当該団体が主体となって実施する制度です。

この制度では、時期を限定せずいつでも提案することが可能となっています。

いただいた提案は、書類審査やヒアリング等を経て選定され、選定された場合は事業化に向け団体と区役所とで提案内容をより具体化するための協議・調整を行っていきます。

また、事業実施にあたっては、適切な役割分担のもと、団体と区役所との協働で進めていきます。

- [宮前区地域課題の解決を図る事業提案制度実施要綱](#)(PDF形式:48KB)

地域課題の解決を図る事業提案制度フロー

```

graph LR
    1["(1) 企画提案書の提出 (随時)"] --> 2["(2) 団体と所管課とのヒアリング"]
    2 --> 3["(3) 具体的な協議・調整に進むかどうかの決定"]
    3 --> 4["(4) 事業化に向けた提案内容の協議・調整"]
    4 --> 5["(5) 事業内容確定"]
    5 --> 6["(6) 予算化"]
    6 --> 7["(7) 事業実施"]
    7 --> 8["(8) 事業評価・振り返り"]
  
```